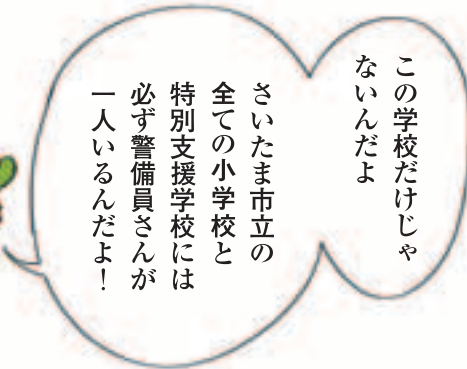




パパ 子煩悩で、のんびりした性格。初めての一軒家を建てて、家族みんなから感謝されている。



解説



ママ 明るくて、やさしくて、しっかり者。楽天下で何でも前向きに考える。おしゃべりが大好き。

警備員を小学校などに配置。

登下校時の子どもを狙った犯罪が増える中、さいたま市は、市立の全小学校・特別支援学校に警備員を配置して、不審者の侵入を防いでいます。平成18年1月にスタートして以来、不審者情報が減るなどの効果を挙げています。

政令指定都市で唯一、さいたま市だけが先進的に取り組んでおり、「子育てするならさいたま市」のキャッチフレーズ通り、まさに安心・安全なまちづくりが進められています。



不審者に襲われたときなどには、この看板がある家に駆け込んでもらう。

地域で「人の目で見守るリレー」実施中！

警備員は朝7時半から1日8時間、登下校時には正門で警備し、授業中は校舎周辺、学校敷地内、登下校路などの巡回にあたっています。地域の人たちや保護者による防犯ボランティアも連携して、子どもたちが家に着くまで「人の目で見守るリレー」を実施しています。



お姉ちゃん ママに似て、頭の回転が速く、社会的。ちゃっかり者だが、弟・ゲンキの面倒をよくみている。



次回の市報さいたまんが「つながる電又ウ」は、12月1日発行となります。



「安心・安全なまちづくり」は、「子育て支援」「市民の皆様との協働」と並んで、さいたま市が特に重点を置いている政策です。現在、「不審者発生!」など防犯や防災に関する情報を「あんしんメール」として携帯電話などで知らせたり、廃止交番の建物を「防犯ステーション」として利用するなど、市民の皆さまの安心・安全な暮らしの実現に向けた取り組みを行っています。 子どもの見守りに関するお問い合わせは、教育委員会健康教育課(829-1679)まで、どうぞ。